

# 民報 ゆうばり

## 第2回定例議会でもまがい市議質問

# 「国・道 行政サイドの責任でもある」新藤総務大臣



去る6月11日から19日にわたって、第2回定例市議会が開催されました。日本共産党のくまがい桂子市議は、「財政再生計画と市民参加のまちづくりについて」質問しました。質疑の概要をお伝えします。

### 質問

子育て世代人口減少の問題、職員の疲弊の問題、自治意識の劣化の問題を解決するためには、「子育て・教育・文化」政策の充実に向け抜

本的な改革と、「財政再生計画の期間の短縮」とが必要不可欠と考える。

1、財政破綻の際の、国の責任、道の責任について、どのように認識されているのか。また、国・道の

て論議ができる場と再生計画の期間短縮を進めることが必要ではないか。

### 答弁

1、財政破綻の際の国・道の責任について、財政再生計画の中に記述もあるが、

総務大臣が「国も道も市も含めて私たち行政サイドの責任でもある」と述べている。そういった当事者が責任を感じて、この問題を何とか解消していかなくてはならないということ。活用していくなど、それが今求められて

シテイ等の地域再生の取り組みが更に実現できるよう、市民・議会の皆さんとともに全市をあげて取り組んでいくことが極めて重要。現状の取り組みを最大限活用していくなど、(国の) 具体的スケ

パクトシテイの実現により、人口流出の歯止めの効果を期待したい。総合的な要素が必要。財政健全化を着実に進めながら市民の皆さんの思いを大切にしながら希望の持てるまちづくりを加速していきたい。

# 国・道・市三者が共に(責任)認識を持つ中で、再生に向け何を取り組み、加速させていくのか

責任について、情報公開と説明責任があると考え、どのように考えるか。

2、国・道・市が責任を果たしつつ、若

夕張市の破たんに関する情報は、炭鉱閉山による人口の急減や、石炭産業に代わる観光振興、住宅や教育・福祉対策など、多額の財政支出を行

いる。いずれにしても今後とも財政の再建と地域の再生に向けて、国・北海道の助言や支援のもとで着実にそれを実施していく。

ジュールの提示をふまえながらそう言った(市民)参加の場も検討していきたい。若者定住策については、まちづくりマスタープランに基づき、乳幼児医療費無料化

市民がどうやって住みやすい街にしていくのか、議会がどのように取り組んでいくのか、今まさに問われている。若い人たちも安心して住み続けられるまちづくりに向け、市民の声をしっかりと取り入れる努力を期待する。

### 要望

者が定住できる町づくりを進めるには、市民が参加し、継続し

ったことなど様々な要因が絡み合っている要因は様ではない。国・道も責任を感じる中で、今後どうしていくのか”というのが現在の状況。5月19日の決算委員会の中で、新藤

2、市民参加の場の設置については、国の地域活性化モデルケースに指定され、5カ年の中でスピード感を持った対応が大事。本市が取り組んできたコンパクト

三者協議でも定住政策の一環として事業を進める方向性を三者が共有した。コン

若い人たちも安心して住み続けられるまちづくりに向け、市民の声をしっかりと取り入れる努力を期待する。

### 年金者組合夕張支部

### 第 27 回大会開催

6 月 28 日、全日本年金者組合夕張支部は夕張温泉施設「夕鹿の湯」大広間で第 27 回大会を開催しました。

この日は晴天に恵まれ 2 台の送迎バスなどで 44 名の組合員が出席しました。来賓挨拶にはくま

が桂子夕張市議が、また鈴木夕張市長や道本部からはメッセージが届けられ紹介されました。大会は経過報告や活動報告などが提案され採択されました。その後食事を、カラオケ、入浴を楽しみ全日程を終了しました。



### くずさんの夕張歴史散歩⑧

### 小説のなかの夕張 (その 2)

「それから、三度目の演説会かな、出る奴、出る奴皆中止、中止を食らって、聴衆もどえらく憤慨してワツ、ワツと騒ぎ出したとき、劇場の電燈が全部停電してしまったんだ。俺ア正直に最初そう思ったんだが、何アにゴロツキ達の仕業さ。しまった、と思った。所が案の定、その暗闇に乗じて、コン棒を持って暴れ込んできたんだ。巡査は知らぬ顔さ。これには『中止』をかけるんだから妙さ。一ひでえもんだ。」

1928 年 (昭和 3 年) 第 1 回普通選挙が実施されます。折から北海道 4 区から労働党は「木田茂晴」を立候補させます。そして、夕張の丁未小学校で演説会を開催したのが 2 月 1 3 日の夕方でした。

木田候補の応援弁士として会場に向かう「鈴木源重」「木田安吉」「寺沢進雄」らが、当時の丁未選炭場付近 (現錦橋のたもと付近に丁未選炭場があった。) までさしかかった時、十数名の暴漢にコン棒を持って襲われ放水を受けます。まだ 2 月、しかも夕方 6 時に近く消防のホースからの高圧放水を受けてはたまりません。誰が見ても会社の仕組んだ妨害計画でした。

引用した小説の一節は、この事件をもとに描かれたのです。警察は、選挙に対する事件として無視できず、投票日の翌日 (2 月 21 日) になって会社の消防団の小頭だった横川惣太郎以下 6 名を逮捕します。しかし、横川は、自分個人の意思でやったのだと言い張り、会社の犯罪を一身に背負って禁錮 3 年の実刑を受けます。

その後の横川に対する会社の優遇は、云うまでもありません。(つづく)



### 「国会かけある記」

日本共産党参議院議員

### 大門 実紀史

### 「豆腐の値段がわかる政治家」

先月末、苫小牧市長選挙の応援に行ったとき、駅前商業ビル「e.g.a.o.(エガオ)」に立ち寄りました。今までエガオは地元のお店がテナントに入り、駅前の活気を担っていました。

しかしエガオを経営するサンプラザは、苫小牧市郊外へのイオンの出店などにより経営が悪化し、四月はじめに自己破産を申請しました。サンプラザはテナントの各店舗に対し一方的にエガオの閉鎖を通知。テナント側は反発し自主営業を表明しましたが、先のめどはたっていない。

今から十年程前、イオン出店反対の運動に地元商店の方々と一緒に取りくみましたが、私たちが懸念したとおり中心商店街はさびれ、駅前のメインだったビルまで破産してしまいました。

にもかかわらず現職市長は相変わらず大手企業の支援しか眼中にありません。エガオで営業を続けるあるお店の女性には「いまの市長さんはダメ。工藤良一さん(日本共産党推薦・市長候補)でないと。工藤さんはお豆腐の値段がわかる人だから」といいました。

『お豆腐の値段がわかる政治家』— いい表現だと思ひ、そのあとの応援演説で使わせてもらいました。ちなみに私も生活物価がわかる政治家です。なぜなら、どんなに遅くとも、近くの二十四時間スーパーであれ買って来て、これ買って来てと、しょっちゅう妻に指示されているからです。

庶民の代表、工藤さん大奮闘。結果は残念でしたが、今後のまちづくりにつながる重要なたたかいでした。